



津森

①②「潮井自然公園」の親水エリア ③国の天然記念物「布田川断層帯(杉堂)」。旧潮井神社境内に現れた断層 ④彼岸花街道。9月下旬、道の両側が鮮やかな彼岸花で埋め尽くされる ⑤約1500年の歴史を持つ「津森神社」。樹齢500年超の大銀杏や、モミジが赤く色づく秋ごろは必見 ⑥3町村11地区を12年かけて1周する「津森神社・お法使祭」。みこしを投げる伝統行事は迫力満点



福田

①益城町を一望する「谷川展望広場」は、夏には熊本市の花火を「借景」する祭りが開催 ②国の天然記念物「布田川断層帯(谷川)」。断層のずれや傾いた建物をはっきりと確認できる ③樹齢数百年とされる「福田桜」 ④5月下旬ごろからは、福田の各地でゲンジボタルを鑑賞できる ⑤⑥有数の農産地である福田では、秋にはブドウ、クリ、カキなど、宝石のような果実が収穫される

津森の施設・スポット

潮井自然公園、布田川断層帯(杉堂)、布田川断層帯(堂園)、四賢婦人記念館、津森神社、浄信寺、龍池山千光寺、志賀哲太郎公園、阿蘇くまもと空港

津森のイベント・行事

四賢婦人フットパス(随時)、お法使祭(10月)※今年は菊陽町で開催

歴史と文化を未来へつなげる

「津森」は、歴史深い神社仏閣が点在する、文化と教育の地です。台湾で活躍した教育者「大甲の聖人・志賀哲太郎」や、男女共同参画社会の礎を築いた「四賢婦人」といった偉人の生誕地でもあります。地域には豊かな田園風景が広がり、豊かな水源と土壌により、かつて皇室献上米が作られたほどの米どころです。「潮井自然公園」には大型遊具や水遊び場、キャンプ場が整備され、震災後移転した「四賢婦人記念館」と共に、町内外から多くの人々が訪れる遊びと学びのスポットとなっています。

福田の施設・スポット

谷川展望広場、福田町民グラウンド、布田川断層帯(谷川)、左の目神社、福田桜(朝来山)

福田のイベント・行事

谷川展望広場・納涼祭り(8月)、朝飯トレイル(秋ごろ)

益城の山に抱かれた豊かな自然と食

「福田」は、益城の山々の麓に位置し、高低差のある地形が特徴の山あいの地域です。この独自の地形と、そこから生まれる清らかな水流は、ブドウ、クリ、カキなどの多様な果樹園を育み、全国有数の果実や農産物の生産地として知られています。5月下旬には、各地で飛び交うゲンジボタルの幻想的な光景が見られ、その水の清らかさを物語っています。四季折々に表情を変える山々、清らかな水の音、そして豊かな土壌が育む旬の恵み。自然の恩恵を存分に味わえる場所、それが福田です。

今回の特集はこれで終わり！
けれども益城町の探検は
まだ始まったばかりだね♪



女性解放の先駆者・津森の偉人「矢嶋楯子」

矢嶋楯子は、女性の地位向上に尽力した偉人。矢嶋家の六女として生まれ、横井小楠の弟子と結婚するも離婚。「船の舵のように自分の意志で生きていく」という決意から「楯子」に改名した。女子学院初代院長就任、「一夫一妻制」の確立、米大統領との会見など、その活動は世の中の女性たちに多くの勇気を与えた。



そんな場所もあるんだ！



大リーガーの聖地？「福田町民グラウンド」

なんとMLBシカゴ・ホワイトソックス・村上宗隆選手がかつて練習していたグラウンド。村上仕様のバックネットが目印。(写真左)

目にご利益？「左の目神社」

平家の将・藤原景清がくり抜いた「左の目」が祭られているという伝説を持つ神社。「生目の神」として遠方からの参拝者も多い。(写真右)

